

仏教保育

12月

のねらい

にんにくじきゅう  
「忍辱持久」

♡がまんする心をそだてる♡

努力をすることによって、毎日の生活を充実させることができる。目標は遠くてもじっくり取り組むようにしよう。



げんきつこ

11・21



おたんじょうび おめでとう

♡11がつの誕生日会♡

6名の子どもたちのお祝いをしました。自分の言葉で自己紹介をしたり、おおきくなったらなりたいものを発表してくれました。お楽しみは中川先生、橋岡先生、平田先生、道中先生がさるかに合戦のパネルシアターとスリーヒントクイズをしてくれみんなで楽しみました。



今年もあと1か月と半分となりました。子どもたちにとってはクリスマスや年末年始のおでかけなど、楽しみも多いですが、年の瀬で何かと忙しくなる大人はまさに「師走」ですね。大人も子どもも体調を崩しやすい、いつもならもらわない子どもの感染症がうつってしまうことも多いです。手洗い・うがいを欠かさず、疲れが残らないようしっかり身体を休めるようにして下さいね。

お願い

年末年始のお休み前には、布団や着替え等の持ち帰りをします。記名やサイズの確認をして休み明けに持って来てください。

年末は、登園する子どもが減少で給食の食材の調整が困難な状況です。また、食品の発注の変更は早めに知らせてほしいとの業者からの依頼がありましたので、登園について今年度も人数の把握をする為、事前にお尋ねさせて頂きたいと思えます。後日、文書の配布を致しますのでよろしくお願い致します。

登園には登園届が必要です

気をつけたい！感染性胃腸炎

	ノロウイルス	ロタウイルス
流行時期	11月～2月頃がピーク	3月～5月にかけて増加
注意すべき年齢	年齢に問わず感染します。	0～6歳の乳幼児が感染しやすく、重症化しやすいです
主な症状	多くは突然の嘔吐から始まります。吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、食欲低下の症状	水のような白い便の下痢や、嘔吐を繰り返すのが特徴。他に発熱、腹部の不快感、腹痛等の症状が見られます。



感染してしまったら、水分・栄養補給を心がけながら、身体が回復するのを待つ対処療が主になります。下痢止めを使うとウイルスが体内に留まり回復を遅らせることもあります。必ず受診をし、医師の指示に従い、食事は消化に良いものにしましょう。登園の目安は普段通りの食べ物が食べられ、元気に遊べるようになってからです。

脱水症状のサイン・おしっこの回数や量が減る・皮膚やくちびるが乾燥している・ぐったりしている

汚物の処理①マスクや手袋をつける

- ②汚物が乾かないうちにペーパーで静かにふき取る
- ③汚れた箇所を次亜塩素酸ナトリウム(家庭用塩素系漂白剤でも可)で浸すようにふき取る
- ④水拭きを丁寧にする
- ⑤汚物や身につけたマスク等をビニール袋にいれ、密閉して廃棄する

参観日の感想より 参観日後には、いつも温かいご感想を頂きありがとうございます。園での子どもたちの様子を見ていろんな成長を感じて頂いていることと同じくらい保護者の方からの感想で多いのが、園と家庭とでの子どもたちの様子の違いについて「家ではなかなかご飯が進まないけれど園では～」、「友だちと関わる姿は家とは全く違って～」と驚かされている点です。保育園は集団生活です。小集団である家庭とは、行動、活動、環境が全く異なります。家庭での生活のルーティンはさほど変わりませんが、園生活では天候による活動の変更等イレギュラーなことばかりです。その中で子どもたちは先生の話聞き、小さいながら集団での約束事を守り、そして子ども同士の社会の中での規律と自分の気持ちを照らし合わせて考え、そこから学び、吸収しながら生活しています。こういった点から、家庭と園との子どもの姿に違いは生じてくるのです。



12月8日 成道会

シャカ族の王子として生まれたシッダルタは大人になり、結婚し子どもを設けてなに不自由することなく暮らしていましたが、ある日「どうして人は殺し合いをするのだろうか、貧しさや病気で苦しむ人がいるのだろうか。どうすればみんなが幸せになれるのか。その教えをみつけ出すために勉強しよう」と城を出て修行の道に入りました。

王子は山の中で6年もの間、様々な苦しい修行を続け、身体は皮だけになり痩せてしまわれました。ある日にれんぜ河に入り身を清め、岸にあがった王子はスジャータという名の娘から牛乳をもらって元気を取り戻されました。王子としての楽しい生活と修行者としての苦しみの生活の両方を知っているシッダルタ王子はこの両極端の道を捨て、穏やかな気持ちで木の下に座り人々が幸せになれる道を考え続けられました。悪魔に邪魔されながらもこれを退散させ、7日目の東の空がキラキラと光っている気持ちのよい朝「これは仏さまを信じ拜むことだ」ということをお悟りになられました。12月8日の朝のことでした。その日から王子をお釈迦さまと呼ぶようになりこの日をお悟りの日「成道会」としてお祝いします。それは「物事の本当の正しさを知り、その正しさに従った生き方をすることで幸せになる」という考えでした。園で楽しく生活をするために必要なことや大切にしたい事を日々の生活の中で教え育んでいきます。

♡なかよくします♡命を大切にします♡食べ物を大切にします♡道具を大切にします♡生き物を大切にします♡正しい言葉を使います♡身近なことが生活の基準となっていることを子どもが自然に心に受け入れることができるよう身近な大人が示し、関わっていきましょう。